



令和6年度 「ピースキャンドルナイト・はだの平和の日のつどい」 開催結果



令和6年8月17日（土）午後5時～7時45分
メタックス体育館はだの（総合体育館）

- ①はだの平和の日のつどい：サブアリーナ
- ②ピースキャンドルナイト：けやき広場

主催：秦野市／主管：ピースキャンドルナイト実行委員会

～平和の灯を未来にともす～

秦野市では、市民一人ひとりが平和や命の大切さを改めて考え語り合う機会として、平成20年に、毎年8月15日を『秦野市平和の日』と制定しました。この趣旨を広めるため、平和の日を中心に毎年様々な『平和の日事業』を行っておりますが、今回は8月17日（土）に開催しました。

「平和の日事業」の一つである、市民手作りのキャンドルに平和の灯をともす『ピースキャンドルナイト』は、メタックス体育館はだの（総合体育館）けやき広場を会場に、ピースキャンドルナイト実行委員会やイベントサポーターの協力のもと、開催しました。

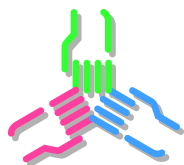
キャンドルの種火には被爆地・広島から持ち帰った『平和の灯』を使用し、平和な未来への希望を込めて約4,000個のキャンドルに灯をともしました。

また、「はだの平和の日のつどい」では、サブアリーナを会場に、28回目の実施となった『親子ひろしま訪問団』が活動報告等を行うとともに、公募出演者によるコンサートを行い、それぞれの平和への思いを胸に、美しい演奏が披露されました。



集まったキャンドルは、約4,000個

子供からお年寄りまで多くの皆さんが、ペットボトルを再利用して作るキャンドルの作製に協力してくれました。当日会場に持参された分も含め、約4,000個の手作りキャンドルが集まりました。



運営を支えたのは、約100名のイベントサポーター

幅広い年齢層の人がボランティアとして参加し、キャンドルの設置から片付けまで、暑さをものともせずイベントを支えました。



来場者は、約800名

当日は、天候にも恵まれ、親子連れなど約800名が来場し、キャンドルの点火や片付けなど多くの人がイベントに参加・協力しました。そして、揺らめくキャンドルの光の中で、平和に思いをはせました。



回収したペットボトルキャップは、ワクチン購入費用に活用

キャンドルの作製と併せてお願いしたペットボトルキャップの募集では、400kgのキャップが集まりました。回収したキャップは、リサイクル業者を通じて発展途上国の子供たちのワクチン購入費用として活用されます。



秦野市職員が作成した竹灯籠も点灯

ペットボトルキャンドルの代替案として、四十八瀬川自然村が作製している竹灯籠を参考に試験的に市職員が作成しました。来年度以降のピースキャンドルナイトの参考にしていきます。

「平和の日事業」カメラスケッチ

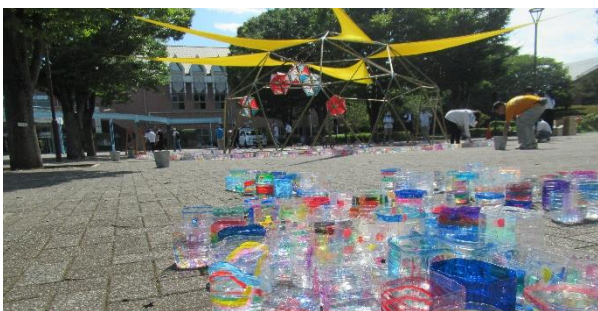
13:30

イベントサポーター集合・キャンドル設置

会場となるメタックス体育館はだの（総合体育館）に、イベントサポーターが集合。キャンドル設置についての説明を受けたあと、設置作業に取り掛かりました。



レイアウト図に沿ってキャンドルを設置する



「平和」をイメージして、様々な形に並べられたキャンドル

～キャンドル作製に協力いただいた皆さん～

- ◆保育園 第一・若木・西湘秦野・こひつじ・いまいずみ・みどり・にこにこ・第2にこにこ・あおば・なでしこ・なでしこ第2・山辺・虹と風・さくら・ベルフラワー・つくし・アカデミーコスモス・
- ◆こども園 すえひろ・つるまき・ひろはた・しぶさわ・みどり・サンキッズ南が丘・やまゆり・白百合
- ◆幼稚園 本町・南・東・北・西・上・ほりかわ
- ◆小学校 本町・南・東・大根・上・広畑・堀川・鶴巻・末広・南が丘
- ◆中学校 本町・東・北・大根・西・南が丘・渋沢
- ◆特別支援学校 県立秦野支援学校
- ◆その他 介護老人保健施設めぐみの里・ひまわりの里
会場や公民館に持参した多くの市民の皆さん

～その他作製に協力いただいた皆さん～

竹灯籠

- ◆NPO 法人四十八瀬川自然村 ◆秦野市職員

【第1部】 17:00
【第2部】 18:30

はだの平和の日のつどい（サブアリーナ）

第1部として、本年8月6日「広島原爆の日」に合わせ被爆地広島を訪問した「親子ひろしま訪問団」が、訪問の活動報告を行いました。市長や実行委員長、また会場から多くの質疑があり、親子ひろしま訪問団員それぞれ体験したことなどを答えていました。

第2部として、3組の公募出演者によるコンサートを開催しました。



岩田副委員長による開会挨拶



親子ひろしま訪問団5組10名が活動報告



活動報告の様子



最後に全員で記念撮影



Halau 'Olu 'olu



ともしび合奏団



はだのどリーむ

18:00

ピースキャンドルナイト開会

市民広場中央には、Bamboo Project Japan 制作の竹製オブジェが置かれました。
オブジェ中央に設置したメインキャンドルに、今年度の「親子ひろしま訪問団」の
団長親子が「平和の灯」を点火しました。

府川委員の司会で点灯式が開会し、高橋昌和秦野市長の挨拶の後、北幼稚園の皆さんが
手話コーラスを披露しました（曲：「With You ありがとう」）。

続いて、高橋市長と細越委員長がメインキャンドルから「平和の灯」を採火し、周
囲に設置されたサブキャンドルに火をともしました。

その後、サブキャンドルの火を使って、イベントサポーターや来場者が会場内に並
べられた約4,000個のピースキャンドルに火をともしました。



「平和の灯」を運ぶ「親子ひろしま訪問団」団長親子



挨拶する高橋市長



北幼稚園手話コーラス



高橋市長、細越委員長がメインキャンドルから採火した火をサブキャンドルに点火



イベントサポーターや来場者も点火に参加

◆平和の灯モニュメント

秦野市では、平成21年8月11日に平和の象徴として、市役所本庁舎の正面玄関横に「平和の灯モニュメント」を設置しました。モニュメントがともし続けている火は、被爆地・広島を訪れた「親子ひろしま訪問団」が広島平和記念公園の平和の灯を採火し、持ち帰ったものです。

この火は、「ピースキャンドルナイト」をはじめ、様々な平和推進事業で種火として活用されています。



19:45 ピースキャンドルナイト閉会

はだの平和の日のつどいが閉会し、コンサートの美しい調べの余韻に浸る中、閉会の時間が近づきました。サポーター、来場者が協力してキャンドルの片付けを行い、第17回ピースキャンドルナイトは閉会しました。



photo gallery



山形県の絵ろうそくも会場を演出



◆問い合わせ◆

ピースキャンドルナイト実行委員会事務局（文化スポーツ部文化振興課内）

電話 0463-86-6309 ファクス 0463-86-6563

メールアドレス bunsin@city.hadano.kanagawa.jp